

委員会意見要望及び当局処理状況（3月定例会）

R 8. 5. 29

議案番号	件名	提案年月日	議決年月日	審査委員会	意見要望	担当課	処理状況
第26号 議案	令和8年度豊岡市一般会計予算	8. 2. 27	8. 3. 26	予算決算委員会	「公立豊岡病院組合への財政支援に関する件」について、公立豊岡病院組合に対する市の長期貸付について、同組合の構造改革委員会において資金収支を含めた抜本的な経営改革を進めることと並行して融資が行われることとなる。市として、構造改革委員会での議論の方向性と経営改革の執行を見極めるなど、融資資金を毀損しないよう万全の態勢で臨みたい。	健康増進課	同組合に設置された構造改革委員会においては、副市長がオブザーバーとして参画し、資金収支を含めた経営改革の検討状況を的確に把握し、必要に応じて適切に関与していく。 また、事務レベルにおいても、同組合と適宜協議・情報共有を行い、経営改善に向けた取組の方向性や実現性を継続的に確認していく。 さらに、今回の貸付に当たり、組合内病院の経営改善の取組状況を報告するよう強く要請したところであり、患者数や病床稼働率などの経営指標と合わせて定期的に報告を求めるなど、本市が継続的に関与・確認できる仕組みを講じていく。 これらの取組を通じ、必要に応じて見直しを求めるなど適切に対応しつつ、貸付資金の適正管理を徹底し、その毀損防止に万全を期すこととする。

				<p>「企業誘致推進に関する件」について、企業誘致推進事業費の内、産業用地適地選定調査業務委託料として448万円が計上されている。本調査に反対するものではないが、すでに市が売却した産業用地の中には、長期間利活用されていない土地がある。今後、それらの土地の利活用についても、所有者に対してしっかりと働きかけを行っていただくよう要望する。</p> <p>「新年度予算の執行に関する件」について、アメリカ、イスラエルによるイランへの攻撃が始まり3週間が経過したが、なかなか先の見えない状況が続いている。ペルシャ湾ホルムズ海峡が封鎖され、原油等の輸入が滞り、我が国経済に多大な影響が危惧されているところである。本市、新年度予算執行においても原油高による影響が大となり市域経済においても各産業に大きな影響が及ぶことが危惧される。以上のことから新年度予算を執行するにあたり、上記の様子もしっかりと見極め適切な執行に努められたい。</p>	<p>環境経済課</p> <p>未操業地のある「豊岡中核工業団地」は、昭和61年に中小企業基盤整備機構により分譲されたものである。</p> <p>進出企業に対しては、これまでから企業訪問を重ね、円滑な操業と適切な土地利用に努めており、未操業地についても早期に操業開始いただけるよう引き続き働きかけを行っていく。</p>
					<p>財政課</p> <p>中東情勢の不安定化に伴う原油価格等の高騰が、本市経済のみならず、公共事業の資材価格や事務経費、さらには市民生活や地域産業全般に影響を及ぼすことが懸念される。特に、エネルギー価格の上昇はあらゆる産業のコスト増に直結し、新年度予算における各事業の執行コストや進捗に支障をきたすリスクがあると認識している。</p> <p>新年度予算の執行にあたっては、事業停滞を最小限に抑えることに併せ、コスト増による予算不足が生じないよう、既存予算の効率的な運用と機動的な執行に努める。また、本件は国全体の問題であることから、国の補正予算等による経済対策の情報を収集し、</p>

							市として適切な措置を講じられるよう努める。
--	--	--	--	--	--	--	-----------------------